

自動両面原稿送り装置（オプション）

項目	内容
原稿送り装置の種類	自動両面原稿送り装置
原稿サイズ/用紙坪量	最大:A3、11×17" 最小:A5 ^{*1} 38～128 g/m ² (両面時:50～128 g/m ²)
原稿積載枚数 ^{*2}	110枚
原稿読み取り速度 (A4片面)	コピー時 モノクロ:23 枚/分、カラー:23 枚/分 モノクロ:55 枚/分、カラー:55 枚/分 スキャン時 [当社標準原稿 (A4ヨコ) 200 dpi、親展ボックスまで]
大きさ/質量	幅540×奥行492×高さ95 mm、6 kg

*1: 非定形サイズの場合は、125×85 mm。 *2: 当社P紙。

サイドトレイ（オプション）

項目	内容
用紙サイズ	基本機能/コピー機能に準ずる
用紙坪量	60～256 g/m ²
トレイ容量 ^{*1}	100枚
大きさ	幅353×奥行429×高さ198 mm
本体接続時の占有寸法 ^{*2}	幅969×奥行659 ^{*3} mm

*1: 当社P紙。 *2: 本体+サイドトレイ、手差しトレイを最大に伸ばし、自動両面原稿送り装置ストッパーを開いた時。
*3: 社名バッジの突起分は含みません。

フィニッシャー A1（オプション）

項目	内容
トレイ形式	ソート(オフセット可)/スタック(オフセット可)
用紙サイズ	最大:A3、11×17"、最小:郵便はがき(日本郵便製)
用紙坪量	60～220 g/m ²
トレイ容量 ^{*1}	[ステープル無しの場合] A4:500枚、B4:250枚、A3以上:200枚、ミックススタック ^{*2} :250枚 [ステープルした場合] 30部
ステープル	最大ステープル枚数 A4:50枚(90 g/m ² 以下)、B4以上:30枚(90 g/m ² 以下) ステープル用紙サイズ 最大:A3、11×17"、最小:B5ヨコ ステープル用紙坪量 60～220 g/m ² ステープル箇所 1カ所
大きさ/質量	幅559×奥行448×高さ246 mm、12 kg
本体接続時の占有寸法 ^{*3}	幅1036×奥行659 ^{*4} mm

*1: 当社P紙。 *2: 小さいサイズの上に大きいサイズの用紙が積載された場合。
*3: 本体+フィニッシャー A1、延長トレイ引出し時、手差しトレイを最大に伸ばした時。
*4: 社名バッジの突起分は含みません。

フィニッシャー B1（オプション）

項目	内容
トレイ形式	フィニッシャートレイ
用紙サイズ ^{*1}	最大:A3、11×17"、最小:B5ヨコ
用紙坪量	60～220 g/m ²
トレイ容量 ^{*2}	[ステープル無しの場合] A4:2000枚、B4以上:1000枚、ミックススタック ^{*3} :300枚 [ステープルした場合] A4:100部または1000枚 ^{*4} 、B4以上:75部または750枚 [中とじ/折り目をつけた場合 ^{*5}] 50部または600枚 [折り目をつけた場合 ^{*5}] 500枚
ステープル	最大ステープル枚数 50枚(90 g/m ² 以下) ステープル用紙サイズ 最大:A3、11×17"、最小:B5ヨコ ステープル用紙坪量 60～220 g/m ² ステープル箇所 1カ所、2カ所
パンチ ^{*6}	パンチ数 2穴/ 4穴または2穴/ 3穴(US規格) パンチ用紙サイズ A3、11×17"、B4、A4 ^{*7} 、A4ヨコ、レター ^{*7} 、レターヨコ、B5ヨコ 用紙坪量 60～200 g/m ²
中とじ/二つ折り ^{*5}	最大枚数 中とじ:15枚、二つ折り:5枚 用紙サイズ 最大:A3、11×17"、最小:A4、レター 用紙坪量 中とじ:64～80 g/m ² 、二つ折り:64～105 g/m ²
大きさ/質量	幅657×奥行552×高さ1011 mm、28 kg 中とじユニット装着時:幅657×奥行597×高さ1081 mm、37 kg
本体接続時の占有寸法 ^{*8}	幅1573×奥行659 ^{*9} mm 中とじユニット装着時:幅1573×奥行670 mm

※オプションの「キャビネット付き1トレイモジュール」または「3トレイモジュール」装着時のみ取り付け可能です。
*1: B5より小さいサイズはセンター部に排出されます。 *2: 当社P紙。 *3: 小さいサイズの上に大きいサイズの用紙が積載された場合。 *4: 2カ所打ちの場合は、75部または750枚になります。 *5: 中とじ/二つ折り機能はオプションのフィニッシャー B1 中とじユニットが必要です。折りたたみやすいように折り目をつけます。中とじ/二つ折りを指定した出力の後は、トレイより用紙を取り除かないと、次のジョブは出力されない場合があります。また、小さいサイズの上に中とじ/二つ折りを指定した出力の場合も、トレイより用紙を取り除かないと排出されない場合があります。 *6: パンチ機能はオプションのフィニッシャー B1/パンチユニット2/4穴またはフィニッシャー B1/パンチユニット2/3穴(US規格)が必要です。 *7: 3穴は使用できません。 *8: 本体+フィニッシャー B1、延長トレイ引出し時、手差しトレイを最大に伸ばした時。 *9: 社名バッジの突起分は含みません。

※万一本体の記憶媒体（ハードディスク等）に不具合が生じた場合、受信したデータ、蓄積されたデータ、設定登録されたデータ等が消失することがあります。データの消失による損害については、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
※補修用性能部品の最低保有期間は機械本体製造中止後7年間です。



- ◎DocuCentre-VI C2264 は、環境負荷の低減に役立つ物品・役務の推進・普及を目指して施行された「グリーン購入法」のコピー機に対する「判断基準および配慮事項」に適合しています。
- ◎富士ゼロックスは環境保全の重要性を認識し、リサイクルの推進に積極的に取り組んでおります。
- ◎当社は、国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの対象製品に関する基準を満たしていると判断します。
- ◎DocuCentre-VI C2264 シリーズ はエコマーク認定商品です（商品類型 No.155・(複写機・プリンタなどの画像機器Version.1.3)省エネ・3R 設計。認定番号 18 155 013）。

※記載内容及び商品の仕様、外観等は改良のため、予告なく変更する場合があります。また、商品の色調はフィルム、印刷インクの性質上、実際の色とは異なって見える場合がありますので、あらかじめご了承ください。●Microsoft、Windows、Windows Serverは、米国マイクロソフトコーポレーションの米国および、その他の国における登録商標です。●Mac OS、AirPrintは、Apple Inc.の商標です。●Adobe PostScript 3およびPostScriptロゴは、アドビシステムズ社および、その子会社の各国での商標、または登録商標です。●HP-GLは、米国Hewlett-Packard社の登録商標です。●Android、Google Cloud Print、Google Driveは、Google LLCの商標または登録商標です。●Linuxは、Linus Torvaldsの米国およびその他の国における登録商標あるいは商標です。●Wi-Fi Directは、Wi-Fi Allianceの登録商標です。●Mopriaは、Mopria Allianceの登録商標です。●QRコードは、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。●その他の社名、または商品名等は、それぞれ各社の商標、または登録商標です。●一般財団法人 VCCI協会の基準に基づくクラスB情報技術装置です。

〈複製禁止事項〉 法律で複製を禁止されているものは次のとおりですので、ご注意ください。
●国内外の紙幣、貨幣、政府発行の有価証券・国債証券・地方債証券。●未使用の郵便切手、郵便はがき(日本郵便製)など。●法律等で規定されている証紙類。●著作権の目的となっている著作物(書籍、音楽、絵画、版画、地図、映画、図画、写真など)は個人的にまたは家庭内その他、これに準ずる限られた範囲内で使用するために複製する以外は禁じられています。



〈安全にお使いいただくために〉
●ご使用前に取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
●表示された正しい電源、電圧でお使いください。●アース接続を確実に行ってください。故障や漏電の場合、感電する恐れがあります。

富士ゼロックス株式会社

〒107-0052 東京都港区赤坂9-7-3
Tel 03-6271-5111
<http://www.fujixerox.co.jp>

●この商品に対するお問い合わせは、下記の営業担当へ…



富士ゼロックスに対するご意見、ご相談などは

お客様相談センター **0120-27-4100**

受付時間：土、日、祝日および当社指定休業日を除く9時～12時、13時～17時。フリーダイヤルは、海外からはご利用いただけません。また、一部のIP電話からはつながらない場合があります。

※お話の内容を正確に把握するため、また後に対応状況を確認するため、通話を録音させていただくことがあります。

ドキュセンター

DocuCentre-VI C2264

ワークスタイルを、もっと自由にスマートに。



クラウド連携で、 よりオープンに進化する

コンパクト、高画質、優れた操作性、高い視認性などに加え、クラウドサービスと複合機との有機的な連携により、オープンなコミュニケーション環境を実現するDocuCentre-VI C2264。業務プロセスの効率化によって一人ひとりのパフォーマンスを高めるなど、働き方改革を実現するためにお役に立ちます。



高性能&コンパクト、さらに使いやすく。

DocuCentre-VI C2264

Copy/Print	Scan*3	Fax*3	モバイル対応
カラー/モノクロ 23 枚/分*1	カラー/モノクロ 55 枚/分*2	スーパーG3 対応	無線LAN対応
			クラウド対応

*1 A4ヨコ。 *2 当社標準原稿(A4ヨコ)200 dpi、親展ボックスまで。自動両面原稿送り装置搭載時。 *3 Model-CPIはオプション。

	コピー	プリント	スキャン	ファクス	自動両面 原稿送り装置	自動両面 出力
Model-CP	●	●	○	○	○	●
Model-CPFS	●	●	●	●	●	●

オフィスで快適出力 頼れるビジネスパートナー、身近なカラー複合機

きれい

高画質と省エネを実現するLEDプリントヘッドを採用し、出力解像度1200×2400 dpi。画像処理カラーレジストレーション補正技術「IReCT*」により、色ズレの少ない高精度なプリント画像を提供することができます。

* Image Registration Control Technology。



出カイメージ

高精細印刷モード

公図、等高線やCADなどの原稿の細線再現性を向上させるため、高精細(文字/線)印刷モードに対応します。

EA-Ecoトナーを採用

EA-Ecoトナーは、通常の普通紙からコート紙まで、さまざまな用紙で属性に合わせた光沢の再生が可能です。

軽快スピード

連続出力スピードは23枚/分*1。ファーストコピー・タイムもモノクロ5.9秒*2、カラー8.1秒*3と高速性を発揮します。

*1 A4ヨコ。
*2 A4ヨコ、モノクロ優先モード時。
*3 A4ヨコ、カラー優先モード時。

コンパクト

A3サイズ対応機でありながら、省スペース設計で置き場所を選びません。座ったままで、コピーやプリントをデスクサイドで行えるよう、2トレイ+キャスターのモデルも用意しました。

* Model-CPFS-2TSの設置寸法：幅590×奥行659 mm。

カラー文書の大量スキャンもスムーズに

110枚積載可能な自動両面原稿送り装置*は、カラー、モノクロともに毎分55枚とすばやく読み取ります。大量の紙文書もストレスなく電子化することができます。

* Model-CPIはオプション。

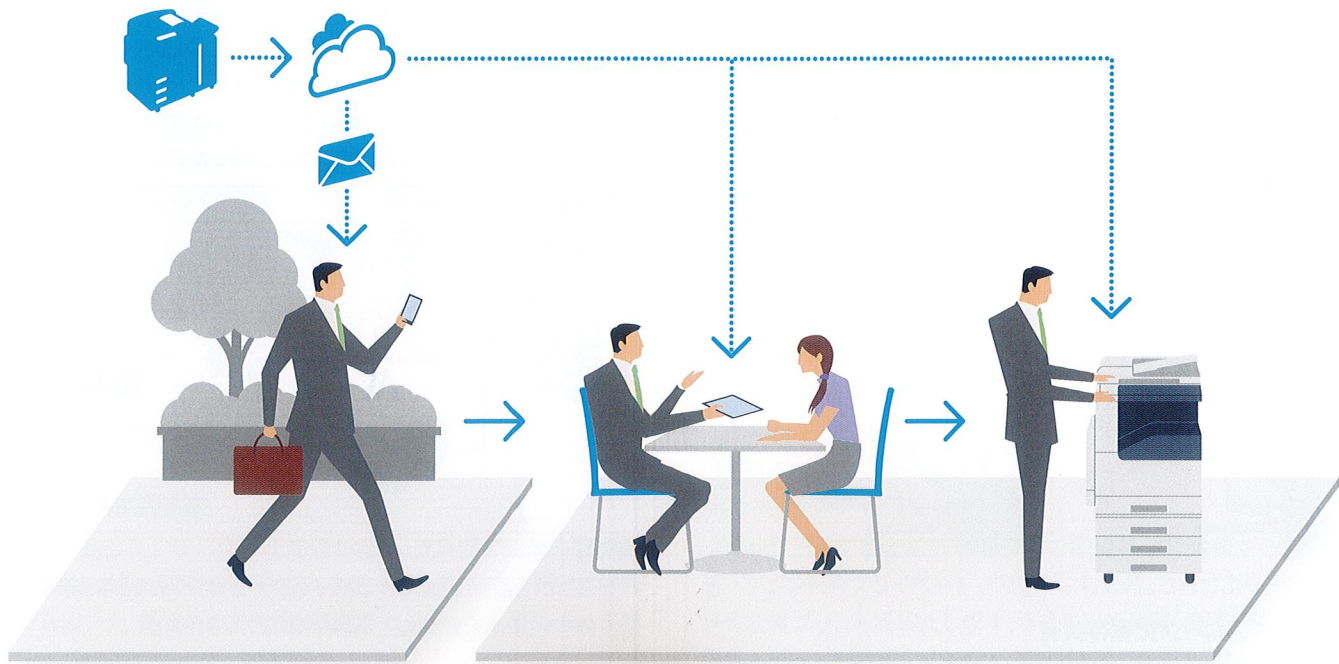


DocuCentre-VI C2264 (Model-CPFS-2TS)



Smart Work Gateway

～新しい働き方に向けて

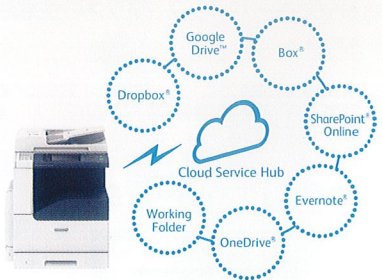


クラウド連携の進化 さまざまなクラウドサービスとのシームレスな連携

複数のクラウドサービスをまとめて活用

「Cloud Service Hub*」がお客様の使っているクラウドサービスへのアクセス許可情報を管理。一回のログインですべてのクラウドサービスが利用できます。複合機から直接、複数のクラウドサービスを横串検索したり、見つけたOffice文書出力可能。スキャン文書をクラウドサービスの格納先を指定して保存することもできます。

* 富士ゼロックスが提供するクラウドサービス。別途、サービス契約が必要です。



Cloud Service Hub対応の複合機があれば、パソコンがなくても利用可能。また、スマートデバイスからも利用でき、いつでもどこでも普段と変わらず業務を行えます。

業務システム系クラウドサービスと連携しています。

※連携するクラウドサービスは以下です。

Cloud Service Hub for Concur	：経理精算の電子化業務を効率化
Cloud Service Hub for freee	：経理証憑の電子化業務を効率化
Cloud Service Hub for MJS	：経理証憑の電子化業務を効率化
Cloud Service Hub for Sansan	：名刺管理を効率化

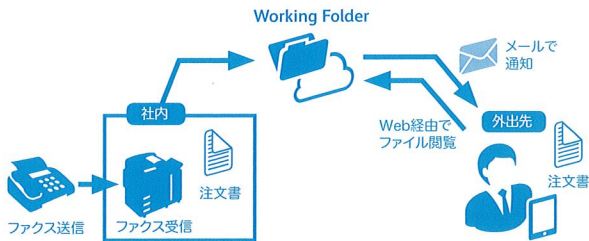
クラウドサービス「Working Folder」との連携

富士ゼロックスのクラウドサービス「Working Folder」と連携し、複合機から直接アクセス可能。スキャン原稿やファクス受信文書を転送したり、保存文書出力できます。クラウド上の原稿はDocuWorks Deskで操作できるほか、PCやタブレットなどからも閲覧・操作できます。

※ 本機能を利用するには、Working Folderサービスの契約が必要です。

●受信したファクスを外出先ですばやく確認

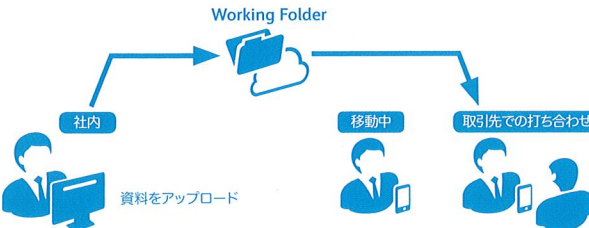
受信したファクスをWorking Folderに自動でアップロード。



●モバイル連携で外出中の営業活動を効率化

スマートフォン*やタブレット端末*からでもWorking Folder内の文書にアクセスが可能。

* 動作環境は当社公式サイトをご覧ください。



充実の基本性能

電子化促進・OCR処理で効率アップ

スキャンデータをメール送信したりPC保存する際に、DocuWorks文書、PDFに変換できます。また、検索に便利なOCR処理*や通信負荷軽減に役立つ容量圧縮*、パスワード設定も行えます。USBメモリーに直接スキャンデータを保存する*こともできます。

* オプション。

シンプルな操作で誰でも簡単にスキャン

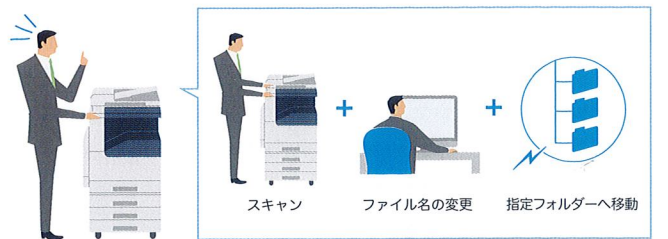
「スキャンオート」を利用すると、原稿の向き、カラー/白黒、両面/片面などを自動で判別し、不要な白紙を自動で除去した上で、スキャンファイルを自分のメールアドレスやPC宛てに送信します。



定形文書をスムーズに保存共有

スキャンした文書の自動正立、白紙除去、ファイル名の設定などが可能です。また、あらかじめ登録したファイル名を指定して保存したり、日付や認証者名でフォルダーを自動生成し振り分けることもできます。さらに、原稿を一括して読み込み、白紙やQRコードで分割して保存したり、QRコードによる仕分けやファイル名の付与も可能です。DocuWorks文書やPDFを利用する場合、複合機から文書名や文書プロパティなどの属性情報も付与できます。

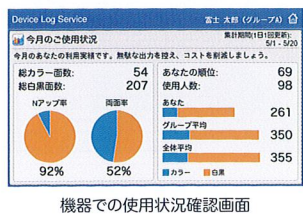
* オプション。



使用状況を見える化〜Device Log Service

社内にある複合機の使用状況を自動で集めて、集計できます。実際の出力状況を具体的な数値で可視化することで、社内の節約意識を高め、TCO削減を推進します。

* 富士ゼロックスが提供するクラウドサービス。別途、サービス契約が必要です。

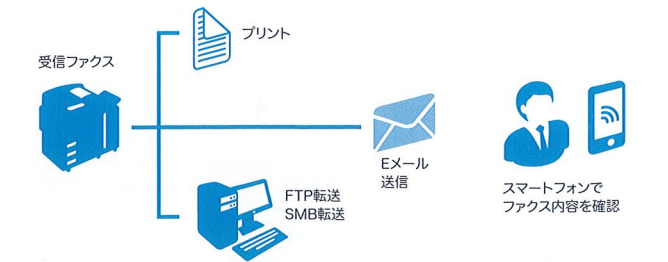


ファクス機能をペーパーレス化

紙の使用を抑えながらタイムリーな情報活用を促進します。

【受信】

受信したファクス文書を親展ボックスに蓄積し、サムネールで確認後、必要な文書だけ出力可能。ムダな紙出力の削減が図れます。また、親展ボックスに受信したファクス文書はプリントのほか、メール送信、パソコンの共有フォルダーに転送することも可能。たとえば、受信ファクスの内容を、外出先のスマートフォンから確認するといった活用も可能になります。



【送信】

パソコンから直接送信できるダイレクトファクスに対応します。複合機本体の宛先表を参照して送信することもできます。

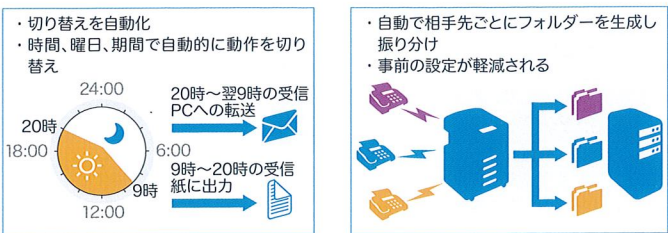
【着信拒否】

受けたくない相手や非通知設定のファクスを拒否できます。

ペーパーレスファクス仕分け

「ペーパーレスファクス仕分け」を使うと、受信したファクスをプリントすることなく、時間帯により配信先を変更したり、相手先ごとに自動的に振り分けて転送先フォルダーに保存できます。お客様のニーズに合わせたペーパーレスファクスの提案が可能になります。

* オプション。



ルーチンワークをワンタッチで操作

特定の相手先へ見積書をメール送信すると同時に専用の共有フォルダに格納する、注文書を取引先へファクス送信する、などのフローが実行できます。

「ワンタッチアプリ」でよく使う設定を登録しておけば、メニュー画面のボタンを押すだけで、すぐにジョブが実行され便利です。

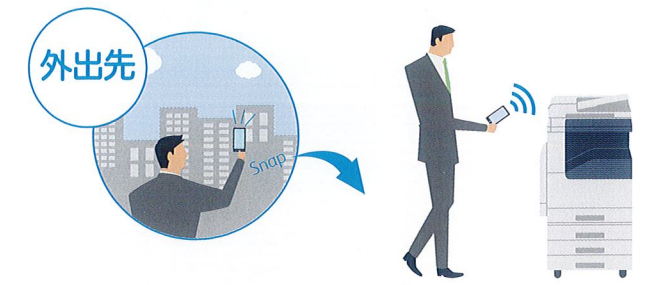
* 複合機追加型アプリケーション「カスタムUIパッケージ3」の複合機へのインストールが必要です。ダウンロードサイトより無償でダウンロードできます。



Wi-Fi Direct®

来訪者や個人所有のモバイル端末など、社内イントラネット環境を利用できない場合も、無線LANコンバーターを経由して複合機と直接接続し出力できます。

* オプション。



サーバーレス認証連携

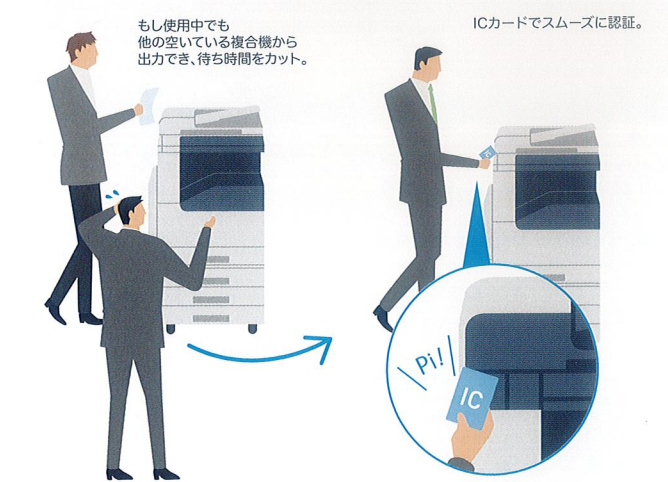
1台の複合機にユーザー情報を登録すれば、機器間で自動的に共有され、どの複合機からも認証可能に。各ユーザーがICカードをかざすだけで登録でき、管理者の工数を軽減します。

* オプション。別途、ICカードリーダーが必要です。

サーバーレスオンデマンドプリント

出力先に選んだ複合機が使用中の場合にも、他の複合機から自分のジョブを選んで出力可能。専用のサーバーを立てる必要がなく、また、認証しない場合でも自分のジョブを出力できます。

* オプション。



（さまざまな効果）

- ・ネットワーク上の特定の複合機だけに出力が集中することを避け、機器の稼働を適正化することで、台数削減にもつながります。
- ・出力指示を間違えても、複合機のパネルで削除や変更ができ、無駄な出力を削減します。
- ・複合機のパネル操作後に出力するので、放置プリントを抑止でき、セキュリティを確保します。

Print Utility

iOS、Android™などのモバイル端末のためのプリント・スキャン用アプリケーションです。NFC(近距離無線通信)対応により、Android™端末ではカードリーダーにタップするだけで、複合機を特定しプリントやスキャンができます。

* 別途、ICカードリーダーが必要です。



Google クラウド プリント



AirPrint



Mopria® プリント



セキュアでムダのない出力を支援

プリントジョブを強制的に複合機の記憶装置に蓄積するセキュリティプリントやプライベートプリントにも対応。これによりミスプリントや放置プリントを抑止します。さらに出力の際、部数や両面/片面、カラーモードを白黒にするなど、印刷設定の変更も可能に。ミスやムダを抑え、TCO削減に貢献します。

* 認証モードでの運用が必要です。

セカンダリーイーサネット

本体に2つのイーサネットポートを搭載。社内LAN用と来訪者用、あるいは基幹システム接続用と事務用でユーザーを分けたり、共同オフィスで使いたい場合など、ネットワークを分離しセキュアに出力できます。

* オプション。

